

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 03 16	中期総合計画主要施策番号	3-02	担当課	部・課	健康福祉部 医療推進課	
事業名	医療施設耐震化臨時特例基金事業			内線	2619		
				E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	H22 ~	根拠法令等	医療施設耐震化臨時特例補助金交付要綱				
実施方法	地震等の災害時に重要な役割を果たす災害拠点病院等の耐震化整備に対して補助金を交付する。					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	医療施設耐震化臨時特例基金を活用し、地震等の災害時に重要な役割を果たす災害拠点病院等の耐震化整備に対して助成する。				
	対象	平成21年6月5日付け医政発第0605010号厚生労働省医政局長通知「医療施設耐震化臨時特例交付金の運営について」に基づき知事が指定した耐震化整備指定医療機関の開設者が行う耐震補強等の耐震化整備事業				
	目指すべき姿	地震等の災害時に確実に医療が提供できる体制が整備される				
	事業内容	国から交付された交付金により造成した基金により、地震等の災害時に重要な役割を果たす災害拠点病院等の耐震化整備に対して補助金を交付する。(補助率:【県】1/2以内)				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 6病院(市立大町総合病院、諏訪湖畔病院、丸子中央総合病院、竹重病院、桔梗ヶ原病院、上田病院)の耐震化整備事業に対して助成。うち、耐震化工事が完了した病院は、2病院(桔梗ヶ原病院及び上田病院)。 なお、平成23年度決算額とは別に、丸子中央総合病院については、平成23年度から平成24年度へ明許繰越がある(64,912千円)。
	最終予算額 (A)		千円	247,779	835,544	1,664,570	
	決 算 額 (B)		千円	103,560	768,796		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0	0		
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.03	0.08	0.16	
	概算人件費 (C)		千円	250	661	1,321	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	103,810	769,457	1,665,891		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (効率指標 算出式) 概算事業費/耐震化完了病院数
	病院の耐震化(完了)(活)	箇所	1	2	4	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1病院の耐震化	千円/ 箇所	103,810	384,728	416,473	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価			評価区分
	耐震化整備指定医療機関14病院のうち、2病院の耐震化を完了させる。		耐震化整備指定医療機関14病院のうち、2病院の耐震化が完了した。 (平成22年度耐震化完了 1病院) 他の11病院については、平成28年度までに計画的に耐震化を進めることとしており、平成23年度時点での事業成果としては、「期待どおり」であった。			b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・耐震化指定医療機関に対する補助であり、耐震化の対象は決まっていることから、事業ニーズの変化はない。 ・国の耐震化臨時特例交付金制度を活用して補助しているため、県の関与を見直す余地はなく、事業改善の余地もない。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	平成23年3月に発生した東日本大震災を受けて、将来発生する大震災への備えとして医療機関の耐震化の促進が求められており、今後、耐震化整備指定医療機関のうち残る11病院の耐震化が確実に進められるよう支援していく。 (平成24年度耐震化完了:4病院、平成25年度耐震化完了6病院、平成28年度耐震化完了:1病院)				
	特記事項					